

The Global Impact Investing Network (GIIN) からのメッセージについて

2020 年 9 月

「インパクト投資に関する勉強会」事務局

1. GIIN とは

GIIN とは、インパクト投資の規模と効果を高めることを目的として設立された非営利団体。世界最大規模のインパクト投資家のネットワークを運営しており、49 の国にまたがる 330 以上の組織（アセットオーナー、アセットマネージャー、サービスプロバイダーなど）が加盟し、世界で 3 万人以上のネットワークを有している。

2. GIIN からのメッセージ要旨

(1) インパクト投資の定義：

「財務的リターンと並行して、ポジティブで測定可能な社会的および環境的インパクトを同時に生み出すことを意図する投資」“Investments made with the intention to generate positive, measurable, social and environmental impact alongside financial return”

（これら定義に基づき、現在の市場規模を 7,150 億ドルであると推定している）

(2) インパクト投資の中核的特徴：

- ① 意図(Intentionality)を持つこと
- ② 客観的なエビデンスとデータに基づいて設計されていること
- ③ 投資プロセスを通じてインパクトをマネジメントすること

④ 共通の言語や原則を使用することでインパクト投資の発展に貢献すること

(3) インパクト投資に関する誤解

① インパクト投資は財務的リターンで劣るという誤解

② インパクト投資自体が一つのアセットクラスであるという誤解

③ インパクト投資は途上国のみで必要とされているという誤解

(4) インパクト投資が必要である背景

コロナ禍、気候変動、SDGs。政府や非営利セクターからの資金だけでは地球規模の課題解決には到底及ばない中で、民間資金の流れを変えなければいけない。

(5) GIIN のビジョン

全ての投資において、インパクトが考慮されるようになること。投資家の成功が、財務的リターンのみならず、その投資によって生み出されたインパクトに基づいて判断されるようになること。

(6) インパクト投資家に関する年次調査 2020 年度版の主な結果概要

① インパクト投資業界は多様性を維持している

② インパクト投資は経年で見ると、深みと成熟度合いを増している

③ 社会的インパクト評価・マネジメントの実践は成熟しているが、まだ改善の機会がある

④ 逆境にありながらも、インパクト投資家は将来に肯定的な見通しを持っている